

2019年12月7日

江戸時代の京都の武家屋敷

(公財)京都市埋蔵文化財研究所 山本 雅和

はじめに

・江戸時代の武家屋敷

城下町 : 国元の本拠地

江戸屋敷: 江戸に置かれた各藩の藩邸 用地は幕府より授与

蔵屋敷 : 年貢米の保管・販売などを目的 大坂・江戸・大津などの商業都市に設置

京都屋敷: 上洛の際の宿所・隠棲の場としての利用・公家との交際・物資の調達 etc

1. 聚楽第・伏見城の武家屋敷

・聚楽第の武家屋敷

聚楽第の周囲に配置 (特に東側)

大規模な堀

鯨瓦・金箔瓦→大型建物

・伏見城の武家屋敷

伏見城の周囲に配置 (特に西側丘陵地)

雛壇状の造成 石垣・堀

望楼・櫓門 金箔瓦→大型建物

・用地は豊臣政権より授与

2. 江戸幕府の施設

・二条城

慶長期・寛永期～幕末期の遺構を検出

・京都所司代

遺構は未確認

・京都守護職 (幕末期)

礎石建物・石組溝

3. 近世京都の武家屋敷の様相

・街区内の占地

規模はいろいろ

街路に面した立地

天正地割に沿った占地: 古田邸

堀川通に面する立地: 藤堂邸

街区内の中央部分を占地

街路から通路を設置: 小笠原邸・蒲生邸 (嶋本邸)・土井邸

街路に面した門を設置: 土井邸

・消長

屋敷地の滅失

機能停止による廃絶: 本多邸・長谷川邸

屋敷地の取得・拡大

既存屋敷の占拠: 水戸藩邸・藤堂邸 (・蒲生邸)

火災を契機とした拡張: 藤堂邸

・屋敷地の囲い

堀+石垣: 古田邸・水戸藩邸

区画溝+石垣: 小笠原邸

築地塀: 金森邸・土井邸

柵 or 板塀: 松山藩邸・蒲生邸・本多邸

通路: 小笠原邸・蒲生邸 (嶋本邸)・土井邸

・屋敷地内の遺構

区画施設

通路?: 織田邸

柵: 織田邸・本多邸・土井邸

溝: 織田邸・藤堂邸・蒲生邸 (嶋本邸)・本多邸・土井邸

暗渠: 水戸藩邸

建物

博列建物 (蔵): 蒲生邸

礎石建物: 土井邸?

掘立柱建物: 水戸藩邸・松山藩邸

瓦葺建物: 松山藩邸・藤堂邸

竈 (台所): 蒲生邸

井戸

面積に比して数が少ない

ゴミ捨て穴

面積に比して数が少ない

大規模土坑が多い

敷地の端に分布することが多い

その他

耕作地・肥溜め: 藤堂邸

水琴窟 (茶室): 藤堂邸

土取穴: 本多邸・土井邸

便所?: 酒井邸・藤堂邸

・出土遺物

土器・陶磁器

高級陶磁器の比率が高い

中国製陶磁器・肥前磁器 (伊万里焼)・茶陶・京焼
組物 (セットもの) が目立つ

瓦類

大量の瓦：松山藩邸・藤堂邸（←瓦葺建物）

家紋瓦：酒井邸（方喰文）・蜂須賀邸（卍文・三つ柏文）

その他の遺物

建築廃材：藤堂邸・本多邸

武器・武具：松山藩邸（日本刀）・土井邸（鉄砲玉）・酒井邸（鎧小札）

石灯籠：松山藩邸

土人形：藤堂邸

ワインボトル：松平邸

動植物遺体：本多邸・土井邸（高級食材）

4. 幕末期の武家屋敷

・消長

文久2年（1862）島津久光の入洛を契機

寺院などの既存施設を利用→屋敷地を購入・施設の整備

明治維新後は政府による上地→多くが公共用地へ

・占地

・構造

5. まとめ

・屋敷の防御性

町屋と混在する占地

囲郭施設の簡略化

幕末期における武家屋敷の拡充

・敷地の利用法

広がる空閑地

建物の構成

・出土遺物の特徴

武家屋敷らしい遺物

高級食器と高級食材

・京都の武家屋敷の機能

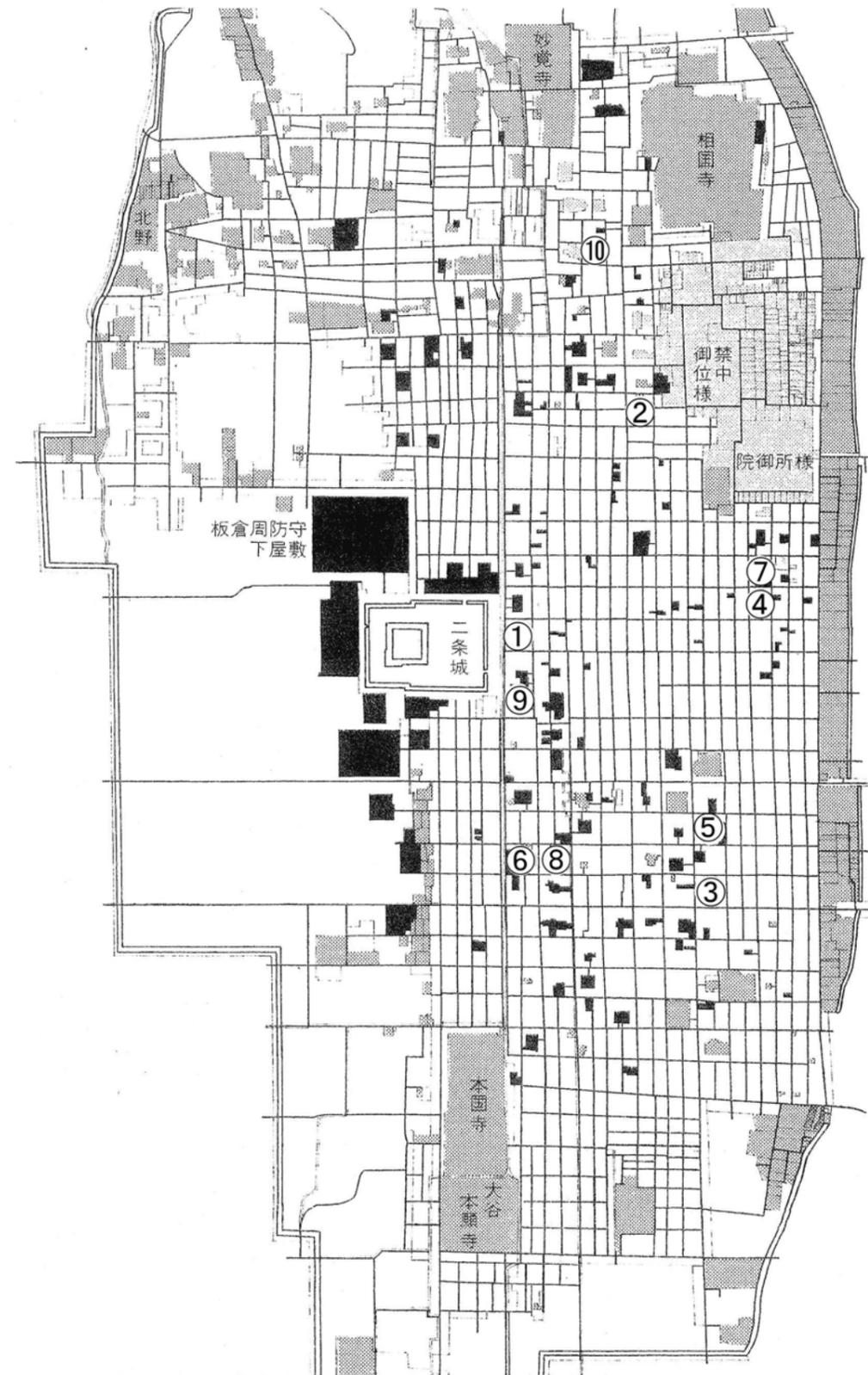
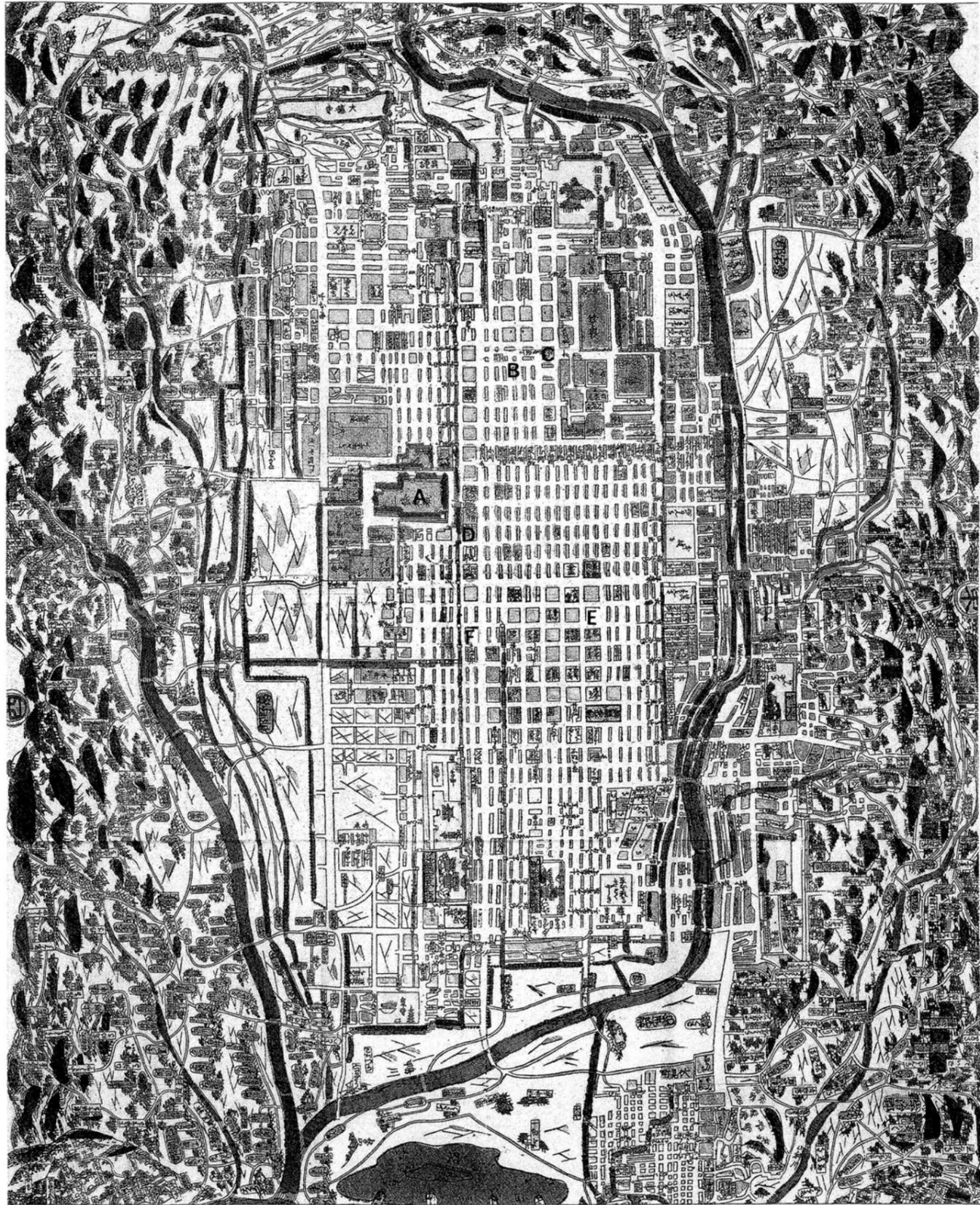


図1 調査地点位置図（江戸時代前期） ※丸囲み番号は資料6-表2に対応



文久改正 新選京絵図 (文久二年)

図2 調査地点位置図 (幕末期)

- A : 二条城 B : 京都守護職上屋敷 C : 水戸藩邸
 D : 土井藩邸 E : 松山藩邸 F : 藤堂藩邸

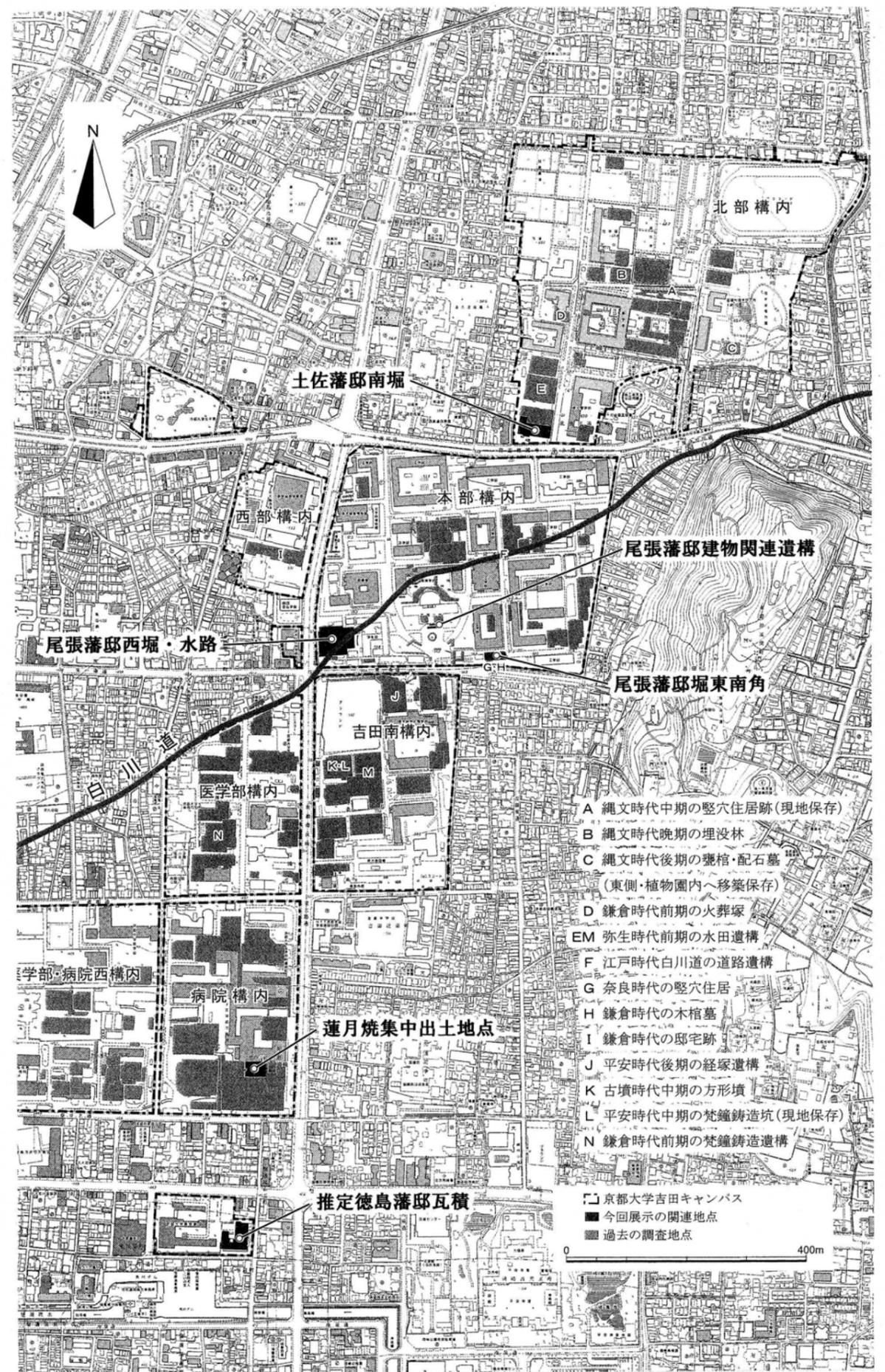
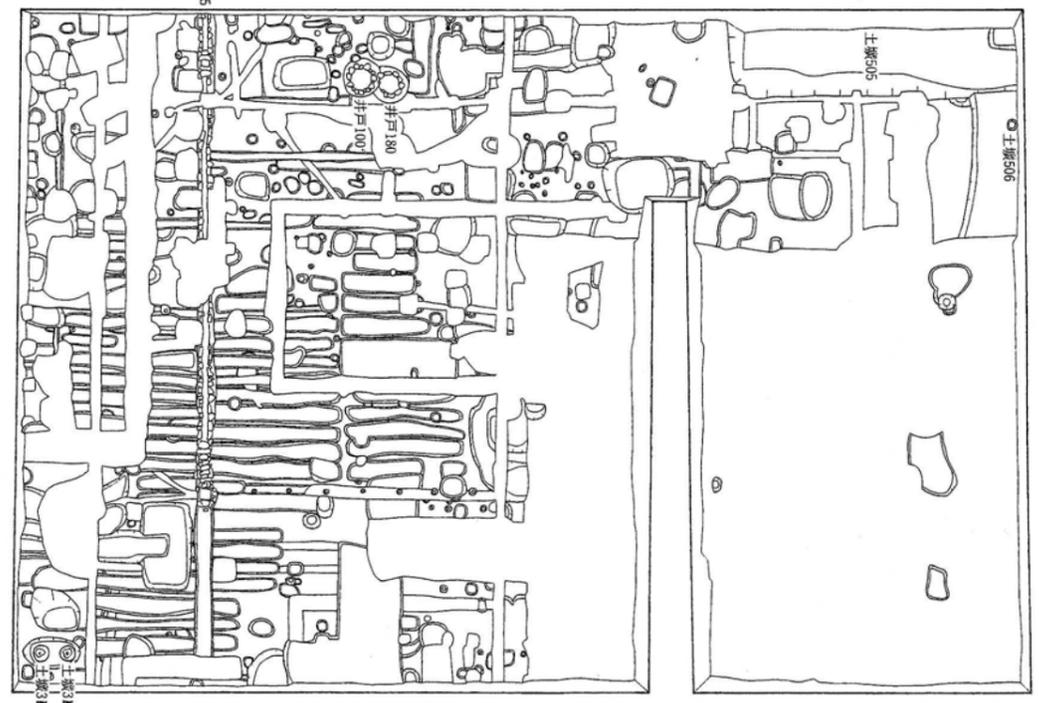
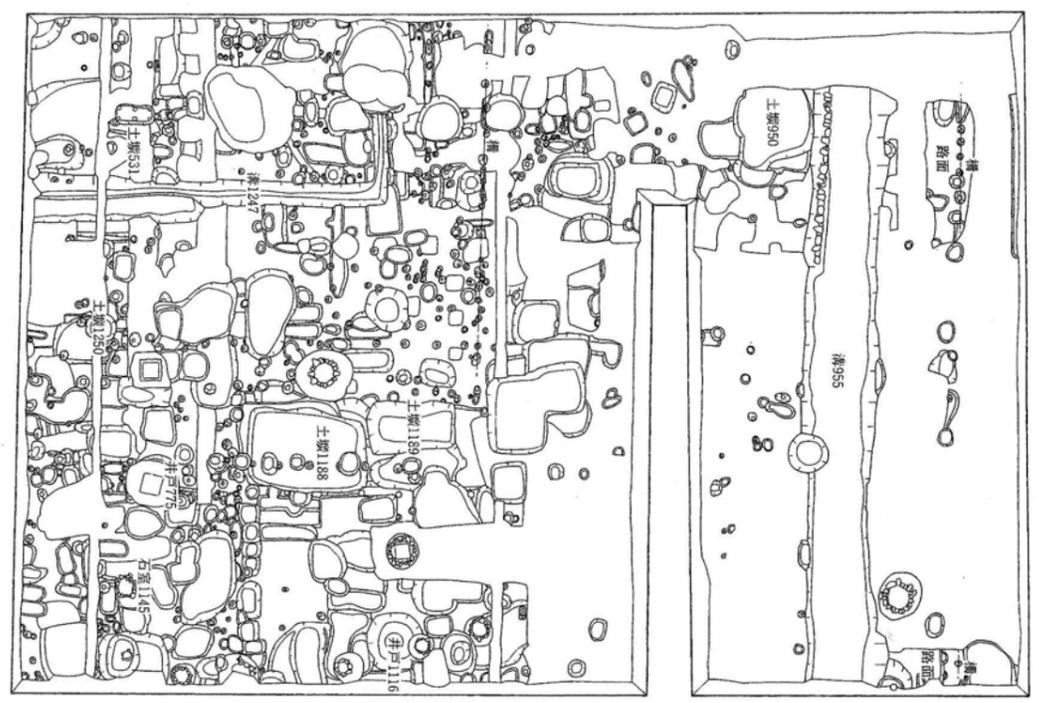


図3 京都大学構内の幕末の遺構 (2017年)

- A 縄文時代中期の竪穴住居跡(現地保存)
 - B 縄文時代晩期の埋没林
 - C 縄文時代後期の甕棺・配石墓
(東側・植物園内へ移築保存)
 - D 鎌倉時代前期の火葬塚
 - EM 弥生時代前期の水田遺構
 - F 江戸時代白川道の道路遺構
 - G 奈良時代の竪穴住居
 - H 鎌倉時代の木棺墓
 - I 鎌倉時代の邸宅跡
 - J 平安時代後期の経塚遺構
 - K 古墳時代中期の方形墳
 - L 平安時代中期の梵鐘鑄造坑(現地保存)
 - N 鎌倉時代前期の梵鐘鑄造遺構
- 京都大学吉田キャンパス
 今回展示の関連地点
 過去の調査地点



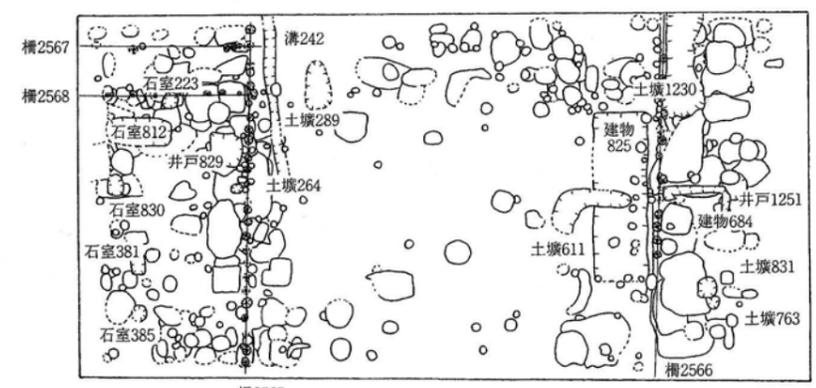
Y=-21,250

Y=-21,200

丸太町通

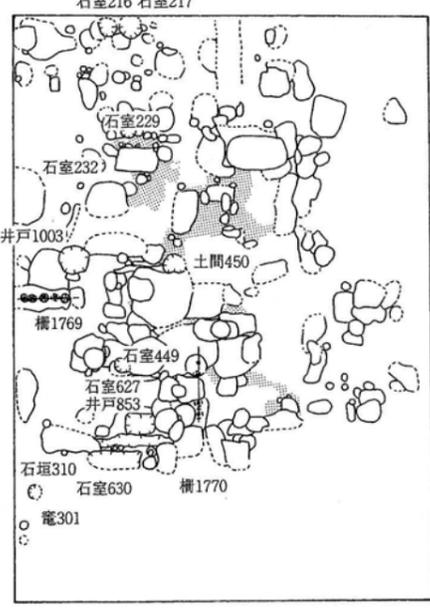
X=-109,350

柳馬場通



2区

X=-109,400



1区

竹屋町通

図4 蒲生邸の遺構配置図 (2001年)

図5 古田邸・藤堂邸遺構配置図 (1999年)

表2 江戸時代の京都の武家屋敷 調査一覧

番号	屋敷名	位置	検出遺構	出土遺物	報告書名
①	酒井邸	堀川通二条上る東側	区画：詳細不明 内部：井戸・土坑・柱穴・便所？	土器・陶磁器・瓦・木製品ほか 家紋瓦（方喰文）・鎧小札（金象嵌）	「平安京左京二条二坊」『平成元年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1994年
②	徳川邸（水戸藩）	烏丸通下長者町上る西側	区画：石垣・堀？・土塁？ 内部：掘立柱建物・井戸（覆屋）・石室・土坑・暗渠	土器・陶磁器・瓦・土製品ほか 動物遺体	『平安京土御門烏丸内裏跡－左京一條三坊九町－』（財）古代学協会 1983年 「平安京左京一条三坊1」『昭和61年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1989年 「平安京左京一条三坊」『平成5年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1996年
③	松平邸 →島津邸	東洞院通錦小路下る東側	区画：詳細不明 内部：詳細不明		『平安京左京四条四坊四町』 京都府京都文化博物館 1993年
④	金森邸 →小笠原邸	竹屋町通柳馬場東入南側	区画：築地塀・区画溝・石垣・通路 内部：詳細不明		「平安京左京二条四坊」『平成5年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1996年
⑤	織田邸 →松平邸（松山藩）	高倉通蛸薬師上る西側	区画：柵or板塀 内部：通路？・柵・溝・掘立柱建物・瓦葺建物・井戸・石室・土坑・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品ほか 焼瓦・棟瓦・石灯籠・日本刀・ワインボトル・文房具 基石・キセル	「平安京左京四条四坊」『平成5年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1996年
⑥	古田邸 →藤堂邸	堀川通錦小路上る東側	区画：堀・石垣（・路面・柵） 内部：瓦葺建物・水琴窟（茶室）・耕作地・肥溜め・溝・井戸・土坑・柱穴・便所？	土器・陶磁器・瓦・石製品・金属製品ほか 焼瓦・建築廃材（板材・鉋屑）・陶磁器（茶陶）・土人形（狐）	「平安京左京四条二坊」『平成9年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1999年
⑦	蒲生邸 →嶋本邸	柳馬場通丸太町下る東側	区画：板塀・通路 内部：塙列建物（蔵）・竈（台所）・溝・井戸・石室・土坑・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品・金属製品ほか 刀金具・香道具	『平安京左京二条四坊十町』 （財）京都市埋蔵文化財研究所 2001年
⑧	本多邸	油小路通錦小路上る東側	区画：柵or板塀 内部：柵・溝・井戸・石室・土取穴・土坑・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品・石製品・木製品ほか 建築廃材・刀金具・文房具・化粧道具・キセル・基石・動物遺体	『平安京左京四条二坊十四町跡』 （財）京都市埋蔵文化財研究所 2001年
⑨	土井邸	堀川通二条下る東側	区画：築地塀・門・通路 内部：柵・礎石建物？・溝・井戸・石室・土取穴・土坑・落込み・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品・石製品・金属製品・木製品・ガラス製品ほか 刀金具・鉄砲玉・基石・キセル・動物遺体	「左京三条二坊」『昭和58年度京都市埋蔵文化財調査概要』（財）京都市埋蔵文化財研究所 1985年 『平安京左京三条二坊十町（堀川院）跡』（財）京都市埋蔵文化財研究所 2008年
⑩	長谷川邸	今出川通室町西入北側	区画：詳細不明 内部：土坑・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品・金属製品ほか 陶磁器（茶陶）	『上京遺跡・室町殿跡』 （公財）京都市埋蔵文化財研究所 2014年
⑪	徳川邸（尾張藩）	吉田本町	区画：堀 内部：水路・地業？・庭園？・土坑・柱穴	土器・陶磁器・瓦・土製品ほか 常滑産棧瓦・「尾兵」墨書土器・西洋陶器	「京都大学本部構内A U27区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2014年度』 2016年ほか
⑫	山内邸	北白川追分町	区画：堀 内部：井戸・瓦溜め	土器・陶磁器・瓦ほか 刻印棧瓦（土佐産）・鬼瓦	「京都大学北部構内B C28区の発掘調査」『京都大学構内遺跡調査研究年報 2000年度』 2005年ほか
⑬	蜂須賀邸	聖護院蓮華蔵町	区画：瓦積遺構（門？） 内部：柱穴・土坑・地鎮遺構	土器・陶磁器・瓦ほか 家紋瓦・鬼瓦	『文化財発掘Ⅲ』京都大学総合博物館 平成28年度特別展リーフレット 2017年